

大瓜生山祭 2014 年 予算案補足説明

<全体>

前夜祭、来場者アンケートは実施しない。

<一般企画部署>

前年度が 100 企画だったので、今年は 150 企画を目標にするので
前年度の予算の 1.5 倍にした。

<ステージ部署>

・ライブハウス

昨年度までの野外ライブを今年度は屋内に変更。

照明演出を充実させるために、照明費を増額。

・新企画 水曜どうでしょう（トークイベント）

伝統的ローカル番組のディレクターのお 2 人にクリエイティブなものの

考え方・捉え方について語っていただき、これからの作品制作・就職活動へと

活かすヒントや番組を通して感じる大人たちが下らないことをするという

「癒し」を皆さんと共有したいので、企画した。

<広報部署>

昨年度まで出していた叡電中刷り広告に京都駅デジタル広告を追加。

昨年度は学生で web サイトを作成していたが不具合等の問題があったため、

今年度は学祭用 web サイトの作成を会社に委託する。

以上により、昨年度より大幅に増額。

<装飾部署>

学園祭らしさの徹底と、流用していた資材が一部寿命のため、

去年の支出総額より大幅に増額して設定。（2012 年度の実績と同等）

<保健部署>

一般企画の出展数増加を見込んで昨年度実績より増額。

<盆踊り部署>

盆踊りを学園祭の新しい名物にするために様々なことに挑戦できるようにしたいと

考えているので、企画した。

* 会計部署、ファッションショー、新喜劇、フードコロシアムの

予算は昨年と変わらず。

* 増税のため、全体的に増額。

* 昨年 50 万円あった、蒼山会の補助金が予算削減のため無くなった。